

あしよる

広報

2015
NO. 742



- 新たな門出を祝って（成人式）
- 町長とのふれあい懇談会




久しぶりにみんなに会えて、懐かしかった。私は今、子育ての真っ最中。子育ては楽しいけれど、しっかり子どもと向き合っていきたい。

三好 佑香さん



4月から横浜の美容室に勤務する予定。新しいことにたくさんチャレンジして、大きな人間になりたい。いつか北海道に戻ってくる！

中谷 蓮さん



式に出席して、やっと成人した気持ちになりました。4月から帯広の保育園に就職します。夢がかなうので、精いっぱい頑張りたい。

千葉 花香さん



20歳は人生の節目。自分の夢を実現するため、大学生活を頑張りたい。親にもいろいろ迷惑をかけたので、親孝行もできればいいな。

島 健太さん

ハタチのキモチ



20歳になったので、自立した大人になればと改めて感じます。今はまだ大学生なので、文武両道を目指し頑張ります！

寺地 勝哉さん



4月から高校生のときからの夢だった幼稚園教諭になります。実習で子を思う親の気持ちを知ったので、少しでもそのお手伝いをしたい。

伊藤未帆子さん



成人式に出席して、責任感の気持ちがより強くなった。家業の農業を手伝っているいろいろなと勉強中。いつか、父親を超える農家になる！

鳥羽 翔太さん



2人の女の子と家業の農業の手伝いで毎日大忙し。子育てが一段落したら、世界の子どもの命を守る海外ボランティアに携わりたいです。

高橋悠理亜さん

新たな門出を祝って

平成27年足寄町成人式が1月11日に町民センターで行われました。華やかな振り袖や真新しいスーツに身を包んだ新成人53人が出席し、晴れやかな20歳の門出を祝いました。

式典では新成人を代表し、青木永吉さんと角野そのかが町民憲章を先唱しました。

また安久津勝彦町長が「家族や友人・仲間を大切にし、お互いを尊重しながら新しい時代を切り開いていってください」とあいさつしました。

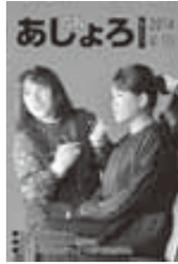
新成人を代表し松寿智さんが「先の見えない経済情勢や多発する災害などに絶望することなく、今と未来に希望を持ち、私たち自身が社会を変えていけるよう日々過ごしていきたい」と誓いの言葉を述べた後、代表の鈴木雅人さんと古川りお菜ぎに記念品が手渡されました。

また祝賀会には、小・中・高校時代の恩師5人も駆け付け、日置隼也さんと増子徹郎さんの司会により、大いに盛り上がりを見せていました。

新成人は旧友との再会を喜びながら話に花を咲かせたり、写真を撮りあつたりするなど楽しいひとときを過ごし、社会人としての自覚を新たにしていました。



2014 あしよるこの一年



1月

北海道日本ハムファイターズの飯山裕志選手と中島卓也選手が2014足寄町応援大使に就任
 ・書き初め大会（10日）
 ・成人式（12日）
 ・昔のお正月遊び（19日）



2月

・町民スケート大会（1日）
 ・ウッドキャンドルナイト（1日）
 ・将棋を楽しむ会（12日）
 ・ふるさとを考える町民のつどい（26日）



3月

三井浩二氏が「とちか観光大使」に就任
 ・読書感想文コンクール表彰式（8日）
 ・防犯かるた大会（9日）
 ・消費生活展（24日）



4月

足寄町地域支え合いセンターがオープン
 ・足寄町交通安全協会定期総会（18日）
 ・足寄消防団春季連合演習（27日）
 ・映画「じんじん」上映会（30日）



5月

交通死亡事故死ゼロ1000日を達成
 ・芽登小学校でタイムカプセルを埋設（9日）
 ・自治会連合会定期総会（16日）
 ・足寄ふるさと花まつり（25日）



6月

北海道遺産「螺湾ブキ」収穫
 ・雌阿寒岳安全祈願祭（1日）
 ・あしよる満喫モニタープラン（14日）
 ・ジュニア水泳教室（18日）
 ・道の駅まつり（21日）



7月

・十勝東北部体育大会（6日）
 ・観光名勝地視察ツアー（9日）
 ・英会話教室（9日）
 ・足寄高等学校観岳祭（12-13日）
 ・芸能発表会（27日）
 ・子ども議会（31日）



8月

足寄動物化石博物館が入館者累計30万人を達成
 ・足寄ふるさと盆踊り・両国花火大会（15日）
 ・北海道日本ハムファイターズ応援観戦ツアー（23日）



9月

足寄高校生海外研修訪問団を派遣
 ・楽しい老人のつどい（13日）
 ・足子連30周年記念事業（21日）
 ・オンネトー物語（29日）
 ・セプテンバーフェスト（28日）
 ・オンネトー物語（28日）



10月

市街地コミュニティバス「あしバス」本格運行開始
 ・移動美術館（3-7日）
 ・足寄学吟会創立50周年記念式典（5日）
 ・町民芸術祭（27日）



11月

・功労者表彰式、文化賞スポーツ賞等表彰式（3日）
 ・とちか文化の集い（9日）
 ・飯山・中島両選手が足寄町を訪問（26日）
 ・足寄町女性のつどい（30日）



12月

・青年サミット（3日）
 ・THE TON-UP MOTORS 北海道179市町村ツアー（4日）
 ・上足寄クリスマスコンサート（14日）



皆さんの声を行政運営に... 町長とのふれあい懇談会

皆さんの声をお聴きし、行政運営に反映させる「町長とのふれあい懇談会」を昨年の10月21日から24日にかけて、町内4会場で開催しました。

今回は「第6次総合計画の策定に向けて」を主テーマに、地域の課題やまちづくりについて意見交換しました。懇談会でいただいた意見や要望の一部をご紹介します。

質問・人口減少対策は。

足寄町では、生まれてくる人より亡くなる人が多く、自然減が年間50人程度です。さらに足寄高校の卒業生の大半が就職等のため、町外に出て行ってしまいます。

人口減少問題の解決策は簡単ではありませんが、農業や林業といった基幹産業を守ること、多くの労働力が必要となる福祉分野に注力することで雇用機会の創出を図るなどの対策を講じています。

質問・町外の企業には企業誘致などの支援が行われているが、町内の企業には支援策がなく不公平と思う。

『企業振興促進条例』では、町内で工場や施設等を新設または増設する場合に対し、町外、町内を問わず各種支援を行っています。決して町外企業だけを優遇する制度では

ありませんので、ご理解ください。

質問・各地域に新規就農研修センターを建設するなど、町として新規就農をバックアップしてほしい。

芽登地区に研修センターを建設したのは、放牧酪農を希望する新規就農者の研修牧場の受け入れや放牧酪農に取り組み農家が多くなる等の基盤があつたからです。

また、家畜飼料を生産し、地域の酪農家に供給する『TMRセンター』を螺湾地区に建設したのも、同様に地域酪農家の高齢化という問題があつたためです。

それぞれの地域をどのように守っていくかはまず地域で考えていただき、それを行政が支援するべきと考えています。

質問・図書館の新設を希望します。

本町では、町民センター内に『図書室』を設置しており、今のところ新しく図書館を建設する計画はありません。しかし、町民の学習活動を支援する機能の充実を図るため、現在、教育委員会では図書室の拡張や読書・学習スペースの設置を検討しています。

質問・分別したゴミはしっかりとリサイクルされているのか。されていないのなら、分別方法を少し緩和してほしい。

町民の皆さん一人一人のご協力により、本町のリサイクル率は54・2%と、全道では第4位、全国でも第15位と、非常に高いリサイクル率を達成しています。（平成24年度）なお、現在使用している銀河クリーンセンターの最終処分場は、平成30年度までしか使用できない計画であるため、その後のゴミの処理方法等については今後検討することとしています。



1.14 ペッタン、ペッタン！

足寄保育園どんぐり（佐竹桃代園長）で餅つきが行われました。初めに、お手伝いとして訪れた保護者や齊藤井出建設株式会社の社員がお手本を見せた後、年長クラスの子どもたち43人が順番に力強く餅をつきました。その後、納豆や砂糖じょうゆ、きな粉餅にしてみんなでおいしく食べました。



1.14-16 英語で遊ぼう！

町国際交流員のマット・フェルスキが講師を務める英語クラブ「ペピーキッズ」（町教育委員会主催）が町民センターで行われ、小学生23人が参加しました。中学年クラスでは、参加した子どもたちが英語で自己紹介した後、チームに分かれ鬼ごっこやリレーなどを通して楽しく英語に触れました。



1.17 新記録を目指して

十勝東北部方面小中学校スピードスケート大会（十勝東北部体育振興会議主催）が里見が丘スケートリンクで開催され、足寄町、本別町、陸別町の小中学生59人が参加し250mや500mで競い合いました。悪天候の中、選手らは父母や指導者などから大きな声援を受け懸命に滑り抜きました。



1.17-18 冬でも博物館

足寄動物化石博物館（澤村寛館長）で冬の博物館が開催されました。町内外の幼児や児童ら46人が参加し、化石キャンドル作りや雪中化石探検を楽しみました。また、化石などが保管されている館内のバックヤード見学や展示解説なども行われ、参加者は普段とは違う博物館を堪能しました。

写真をご希望の方は広報広聴担当まで



12.14 別れを惜しんで

第22回上足寄クリスマスコンサートが旧上足寄小学校体育館で開催され、地域住民ら約150人が参加。バンド「白い鳥」のメンバー4人が「天使の誘惑」や「サンタが街にやってくる」などを演奏したほか、来場者とともに「今日の日さようなら」を歌い、同校で行われる最後のコンサートを惜しみました。



12.24 健闘を誓う

北海道中学校スケート・アイスホッケー大会（1月10日～12日、札幌市）に出場する足寄中学校スケート部の部員3人が町教育委員会を訪れました。代表の白澤柚希（3年）は「今まで支えてくれた保護者の方や指導してくれた顧問の先生方への感謝の気持ちを忘れずに滑り抜きたい」と健闘を誓いました。



1.9 気持ちを込めて

書き初め大会（町教育委員会主催）が町民センターで行われ、小学生から一般まで25人が参加しました。参加者らは町内で書道教室講師などを務める須藤真実、林恵、南田美紀からアドバイスを受けながら「ひつじ」「春よ来い」「新たな決意」などそれぞれの題字を力強く書き上げていました。



1.13-15 上達したよ！

小学1年生から中学3年生までを対象としたジュニアスキー教室（町教育委員会主催）が里見が丘スキー場で開かれ、41人が参加。参加者はレベルごとに、足寄町スキー連盟（白沢嗣栄会長）の指導員から安全に滑る方法やなめらかなターンの仕方など、スキーの基礎や上級テクニックを楽しく学びました。

まちの健康だより 犬からだげんき

あなたの腎臓は大丈夫？
年に1回は特定健診の受診を！

町で国民健康保険加入者を対象に実施している特定健診では、CKD（慢性腎臓病）の早期発見のために、血清クレアチニン検査を検査項目に追加して行っています。年に1回は必ず検査を受け、腎臓だけではなく、自分の体の状態を確認しましょう。

本年度、まだ特定健診を受けていない方は、3月末日までに町内医療機関でぜひ受診してください。

CKDの原因は、高血圧、糖尿病などの生活習慣病

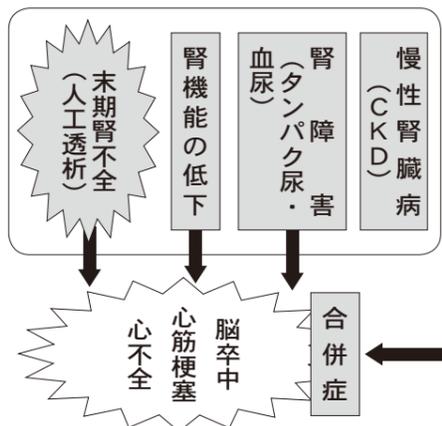
腎臓は毛細血管の集まりで、血液を「ろ過」して尿をつくるフィルターの役目をしています。

生活習慣病によって血液中に過剰な糖分や脂肪分が増えたり、血圧が上がったりすると、腎臓の血管を痛め、働きを低下させてしまいます。

また、CKDは心筋梗塞や脳卒中中等の病気の危険性が増し、腎臓の機能が低下するほど、危険性も高まります。

悪い生活習慣
・食へ過ぎ ・飲み過ぎ ・喫煙
・運動不足 など

生活習慣病
・肥満 ・糖尿病 ・脂質異常症
・高血圧 ・メタボリックシンドローム など



CKDは「薬物療法」「食事療法」「生活習慣病の改善」を正しく行えば、病気の進行を遅らせることが可能です。

詳細 役場福祉課予防検診担当
☎25-2571

冬の生活支援助成金(商品券)の申請はお済みですか？

受付期間は2月27日(金)までです

町では、高齢者やひとり親などの世帯に対し、冬の生活費の支援事業を行っています。対象となる方は、お早めにお手続きください。

【助成対象】

次の1～3の全てを満たしている世帯。ただし、生活保護世帯および世帯全員が社会福祉施設等に入所している世帯は除きます。

1. 住居要件 平成27年1月1日現在、足寄町に居住する方
2. 収入要件 住民税非課税世帯で、世帯の年間収入が次に該当する方

世帯人数	世帯年間収入
1人	100万円以下
2人	140万円以下
3人	180万円以下

※1人増えるごとに、40万円が加算されます。

3. 世帯要件 平成27年1月1日現在、次の①～③のいずれかに該当する世帯
 - ①65歳以上の単独世帯および高齢者のみの世帯
 - ②世帯主が身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を所持している世帯
 - ③18歳以下の児童を養育しているひとり親世帯

【助成額】 10,000円 (足寄町商工会商品券での支給となります。)

【申請受付期限】 2月27日(金)

【申請方法】

要件に該当し助成を希望される方は、印鑑を持参し役場福祉課福祉担当へ申請してください。

詳細 役場福祉課保健福祉室福祉担当 ☎25-2141内線142



この時季に注意してほしい『台所で「やけど」についてお知らせします。

その1《着衣着火について》

着衣着火とは、文字通り「着ている衣服に火が点いてしまうこと」をいい、引火した炎は一瞬にして衣服の表面に燃え広がることから「表面フラッシュ現象(またはフラッシュスプレッド現象)」と呼ばれます。

Q 万が一、服に火が点いてしまった場合はどうしたらいいの。
A 台所のくみ置きなど、身近な水で消火しましょう。慌てて走り出すと風にあおられて炎が大きくなるので注意が必要です。

青い炎は見えにくい？

高齢者の方には、青い炎が見えにくいといった特徴があります。高齢になるにつれて、老人性白内障が進行していき、50代では約60%、85歳以上では、ほぼ100%の人が老人性白内障にかかるといわれています。

老人性白内障が進行すると、目のレンズが白く濁り、内部に黄色の色素がたまるため、結果として青色が見えにくくなります。そのため、コンロの火が点いていることに気が付かない場合もあります。

また、バーナーの上は高温になっているため着火しやすくなっていることや寒さ対策で厚着していることで通常の感覚より鈍感になっているなど普段より一層気を付ける必要があります。

《アドバイス》

- ・調理等で火を使う際は、袖口はゴムバンドで留めるかアームカバーをしましょう。
- ・ストールやマフラーなどは垂れないようにしましょう。
- ・コンロの奥のものは、火を消してから取るようにしましょう。
- ・防炎性のエプロンを身に着けるのも一つの方法です。

その2《食品加熱時の“突沸”》

電子レンジやコンロ、最近ではIHクッキングヒーターで飲み物などを加熱した場合、急激に沸騰が起こり、中身が飛び散る「突沸」という現象が起こることがあります。しかし「突沸」は、常に発生する訳ではありません。

どうして“突沸”が起こるの？

コーヒーや豆乳などの飲み物を急激に温めた場合、気泡発生の核となるもの(器の内側の凸凹、液体内の微細な固形物など)がないと、その液体の沸点を超えても沸騰しない過熱状態になります。そこに振動や調味料など何らかの刺激が加わることで発生します。また、味噌汁やとろみがある食品は対流が起きにくいため、鍋の中に温度差が生じ、温度の低い部分が過熱状態の部分の沸騰を抑えている状態となり、突沸が発生することもあります。

《アドバイス》

- ・電子レンジで温める際は設定時間を控えめにし、何回かに分けて加熱するようにしましょう。
- ・インスタントコーヒーなどの粉末は加熱前によくかき混ぜましょう。
- ・IHコンロでは鍋に反りがある場合、センサーが正確に働かなくなる可能性がありますので、専用の平らなものを使用しましょう。

詳細

足寄町消費生活相談所(南6-2)
☎28-10585
役場住民課住民生活担当
☎25-2141内線222



前略 足寄消防署より

除雪などによる被害の防止対策
これから3月にかけて降る雪はドカ雪のイメージで、特に湿った雪が大量に降ることが多くなる時季です。

町内でも、例年この時季に屋根の雪下ろしや

除雪中の事故が発生しています。除雪や雪下ろし中の事故を防ぐためには、日頃からの心掛けが必要です。

道内の雪による死傷者は、除雪作業中に一番多く発生しており、また死傷者の半数以上が高齢者で、そのうち約6割が雪下ろし中に発生しています。

事故を未然に防ぐには

- ・雪下ろしは、一人で行わない。
- ・転落しないように、命綱を使う。
- ・はしごや履物は滑り止めのあるものを使う。
- ・天気の良い日は屋根の雪が緩んでいるので、細心の注意を。



- ・雪下ろしをするときは、周りに人がいないか確認してから行う。
- ・万が一転落した場合には、周囲の雪は残して作業する。
- ・万が一に備えて、携帯電話を持って作業する。



除雪中の注意点

- ・体調に注意し、無理な作業は控えましょう。
- ・除雪機を使用する場合、巻き込まれない服装で行い、機械のトラブル時には、必ずエンジンを停止してから確認しましょう。

また、この季節はツルツルの路面で滑って転倒し、負傷する事故も増加します。転倒し、思わぬけがをしないよう歩き方を工夫し、滑りにくい靴を履くなどの自衛策が必要です。

年間出動件数 (1月31日現在)
救急出動 23件 (29件減)
火災出動 0件 (1件減)

※かつこ内は前年比

詳細 足寄消防署 ☎25-2619

町民文芸 俳句

見たまま感じたまま

足寄凍土吟社

若水を汲み恙なき八十路坂

山岸 清子

おかわりの自由な暮し雑煮餅

小山田富美子

初詣石段数え傘寿かな

松野さわ子

初御空祈る揺るぎの無き平和

坂本 夢乃

若がえる神主さんや初詣

小山 博子

丹念に気を引きしめて弓始

湯浅 保子

年を経て変る仕来たり年用意

吉田 哲子

孫のことばかりで埋まる初日記

中田 京子

お年玉手ににっこりと孫の顔

高橋とし子

初詣社へ続く屋台の灯

山本ひろし

皆さんの暮らしを守るために2つの協定を締結

近傍火災出動に関する協定(12月18日)

陸上自衛隊足寄分屯地と池北三町行政事務組合足寄消防署・足寄消防団は、近傍火災出動に関する協定書を締結しました。

これは、同分屯地がある平和地区等で火災が起こった際の連携体制を定め、近傍火災出動に関する協定書を締結しました。これは、同分屯地内にある貯水槽(容量40t)の利用や配備されている消防車の出動が想定されているほか、今後は共同での訓練などを予定しています。締結式には、同組合管理者である安久津勝彦町長、足寄消防署の中島修一署長、足寄消防団の國見将団長と、同分屯地の小野道明司令らが出席。

小野司令は「陸上自衛隊として、これからも地域の安全安心を提供して任務に当たっていききたい」と決意を述べました。



地域見守り活動に関する協定(12月26日)

町は、生活協同組合コープさっぽろと地域見守り活動に関する協定書を締結しました。この活動は、同社スタッフが定期的に商品を配達する際、高齢者の安否確認を行うもの。町内では、独居老人世帯を含む約15%の世帯が同社サービスを利用しており、異変の早期発見が期待されます。

安久津町長は「高齢者世帯の住宅が点在しており、行政だけではカバーしきれない部分もあるので、とてもありがたい」と話しました。



また、同社の中島則裕専務理事は「私たちは、組合員の方の安心や安全の一端を担っており、これからもできる限りの協力を続けていきたい」と述べました。

まちづくり懇談会 あなたの声をまちづくりに!

まちづくり懇談会は皆さんの声を町政に反映させる場です。

まちづくり懇談会は、地域住民の皆さんと町長および行政との直接対話の場、共にまちづくりについて語る場です。

皆さんからのまちづくり懇談会の開催要請をお待ちしています。

対象

原則的に地区連合自治会(町内23地区)単位の住民および各種団体の構成員とします。

対象となる各種団体とは、社会教育関係団体、経済団体、労働団体および他の団体です。不明な点はお問い合わせください。

開催日・会場

地区連合自治会単位および各種団体からの要請を受け、日程、会場を調整の上、開催します。

懇談会の開催要請をした地区連合自治会および団体は、必ずテーマ(どんな内容の意見交換がしたいのか)を設定してください。

な内容の意見交換がしたいのか)を設定してください。

内容

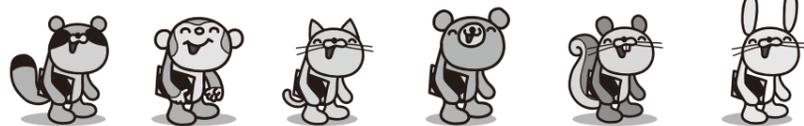
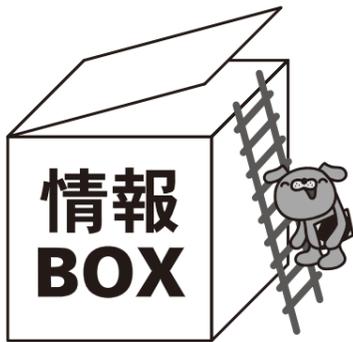
設定されたテーマについての意見および情報交換の場です。テーマに則さない陳情や要望については、その場ではお受けできませんので、ご了承ください。

申し込み

希望開催予定日(予備日も必ず設定)の1カ月前までに、電話などでお申し込みください。町長等の日程および会場等の調整をし、日時、会場を決定します。

申込先・詳細

役場総務課広報広聴担当
☎25-2141 内線335
FAX25-2488



募 集

町補助職員登録のご案内

町では、町補助職員登録を随時行っています。臨時の業務および緊急を要する業務等が発生した場合補助職員登録者の中から選考し、臨時的に雇用します。

業務の種類

- ①一般行政事務
- ②給食業務（国民健康保険病院・特別養護老人ホーム・学校給食センター）
- ③介護業務（国民健康保険病院・特別養護老人ホーム）
- ④看護業務（国民健康保険病院・特別養護老人ホーム）
- ⑤保育士業務（あしよ子どもセンター）
- ⑥自動車運転業務（建設課車両室）
- ⑦道路維持業務（建設課車両室）
- ⑧学校公務補業務（教育委員会）
- ⑨特別支援教育・学習支援員（教育委員会）

応募方法

履歴書（写真添付）を持参の上、役場総務課総務室職員担当まで本人がお越しください。簡単な面接を行います。資格を有する方は、資格を証明するものの写しを履歴書に添付してください。

詳細

役場総務課総務室職員担当
☎25-2141内線323

足寄百年史
（上・下巻、資料編）
発売中

ご購入は…役場総務課総務室
広報広聴担当まで

予備自衛官補募集

募集種目	応募資格	募集人数	受付期限	試験日
予備自衛官補（一般）	18歳以上34歳未満	約100人 （北部方面隊管内）	3月24日（火）	4月10日（金） -14日（火） いずれか1日
予備自衛官補（技能）	18歳以上で国家免許資格等を有する者	約20人 （北部方面隊管内）		

自衛隊帯広地方協力本部ホームページ

<http://www.mod.go.jp/pco/obihiro/>

詳細 自衛隊帯広募集案内所 ☎0155-23-8718

お知らせ

敬老祝金（商品券）の有効期限が満了します

平成26年9月に77歳、88歳、99歳の方にお渡しした敬老祝金（商品券）の有効期限が迫ってきていますので、期限内にご使用ください。期限を過ぎた商品券は使用できませんので、あらかじめご了承ください。

有効期限 3月15日（日）

詳細 役場福祉課高齢者福祉担当
☎25-9200

町職員人事異動

平成26年12月31日付退職者
岩原 榮
（経済課林業商工観光室主任）

平成27年1月31日付退職者
工藤 優太
（国民健康保険病院看護師）

松山 博子
（国民健康保険病院看護師）

足寄町住環境整備補助金二次募集のお知らせ

町民の皆さんが足寄町に定住し、安心して住み続けることができる居住環境づくりを推進するため、平成26年度足寄町住環境整備補助金のうち太陽光発電システムと木質ペレットストーブの導入補助の二次募集を行います。3月31日（火）までに実績報告が必要です。詳細については担当までご相談下さい。

詳細 役場経済課
地域資源エネルギー担当
☎25-2141内線252

すまい給付金をご存じですか

すまい給付金事務局では新築、中古を問わず住宅の取得時に最大30万円が支給される「すまい給付金」を実施しています。

すまい給付金事務局ホームページ
<http://sumai-kyufu.jp/>

詳細 すまい給付金事務局
☎03-3583-3616

歩行型除雪機での事故に注意しましょう

例年、歩行型除雪機による事故が多発しています。除雪機を使用する際には、使用者の責任において正しく安全に作業を行ってください。

事故に遭わないために

- ・安全装置が正しく作動しない状態では絶対に使用しない。
- ・除雪機を使用する際は周囲に人がいないことを確認し、不意に近づいても直ちに停止できるような状態で除雪を行う。
- ・後進時は足元や周囲の障害物に注意を払い、無理のない速度で使用する。

詳細 (社)日本農業機械工業会
☎03-3433-0415

無料法律相談会のお知らせ

日本司法支援センター法テラス釧路では、借金の問題や家庭の問題、生活上のさまざまな悩み事についての無料相談を開催します。

開催日 2月25日（水）-27日（金）
場所 法テラス釧路との契約
弁護士・司法書士の各事務所
受付期間 2月16日（月）-20日（金）
※先着30人

受付時間 午前10時-午後4時
詳細 日本司法支援センター
法テラス釧路
☎0503383-5567

北海道最低賃金

最低賃金額 時間額748円
効力発生日 平成26年10月8日

善意のご寄附・ご寄贈ありがとうございます

足寄保育園どんぐりへ

- ・足寄町農業協同組合（新津賀庸代表理事組合長）からもち米20キログラム
- ・斉藤井出建設株式会社（齋藤和之代表取締役社長）から絵本9冊

町立特別養護老人ホームへ

- ・菅原廣さん（北6条1丁目）から エアマットレス3台

町へ

- ・大平寅治さん（西町4丁目）から福祉推進のために
テーブル11脚
椅子28脚

本別から

第38回舞踊祭

本別町文化協会に加盟している舞踊団体の皆さんが一堂に会し、日頃の練習の成果を披露します。日舞、剣舞のほか、子どものバレエやフラダンスも加わり、華やかな舞台となります。皆さんのご来場をお待ちしています。

日時 2月22日（日）午後1時-
場所 本別町中央公民館大ホール

出演団体 藤舞会、神刀流本別支部、なかよし会、勇足のぎく会、グラン・ジュテーバレエ、ハワイアンフラステラ、よもぎ会、ハワイアンフラパープルズ、伝統文化子ども教室

詳細 本別町中央公民館内文化振興担当
☎22-5111

陸別から

自然を満喫しよう 第21回歩くスキーの集い

暖かい春の日差しを受けながら、日産自動車テストコースを歩くスキーで楽しんでみませんか。

日時 3月8日（日）午前9時30分-
場所 日産自動車株式会社北海道陸別試験場

定員 100人
参加料 1,000円

申込期限 2月27日（金）

詳細・申し込み先 陸別町教育委員会
☎27-2123

うちの人気者

掲載を希望される方は、役場総務課総務室広報広聴担当まで

黒田 雄士^{ゆうじ くん}

(平成25年2月17日生まれ)
車やアンパンマン、食べることが大好きな雄士。もうすぐお兄ちゃんになるね。いっぱい食べて、大きくなって優しい子になってね。

昌孝・安子^{あし}さんの子
(芽登本町)



塩谷 羽琉^{はる ちゃん}

(平成25年2月23日生まれ)
重機とぬいぐるみが大好きで、音楽がかかるとすぐに踊りだす羽琉。やんちゃなところもあるけれど、これからも優しく活発な子に育ってね。

充弘・香織^{かおり}さんの子
(西町4丁目)



堀 柚子稀^{ゆずき ちゃん}

(平成25年3月7日生まれ)
歌とダンスが大好きで、毎日コンサートをして家族を楽しませてくれます。その大きな声と笑顔で、今日もわが家を盛り上げてね。

竜也・知恵^{ちえ}さんの子
(上利別)

ひとのうごき

1月末の住民基本台帳

人口	7,353人	(-19)
男	3,546人	(-14)
女	3,807人	(-5)
世帯	3,566世帯	(-10)

※住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民を含んだ数値となっています。

今月の表紙

1月11日に行われた「成人式」でのスナップです。

(⇒2-3ページ)

広報あしよろ2月号 No.742

発行：足寄町
編集：総務課総務室 ☎25-2141 内線335
〒089-3797 北海道足寄郡足寄町北1条4丁目48番地1
<http://www.town.ashoro.hokkaido.jp>

編集後記

☆昨年の広報あしよろ2月号でお尻の骨を折ったという話をしたのですが、皆さんは覚えているでしょうか。
☆早いもので1年が経ち、痛みもなく普通に生活できるようになったのですが、冬になってからまたしきりに痛むようになりました。
☆知人いわく、骨折した部分がくっついていても寒い日は痛むそう。カイロや腹巻きで温めると良いよとのことでした。
☆昨年は湿布、今年はカイロ、来年は一体何を貼ることになるやら。
☆平成26年12月末の住民基本台帳人口等をお知らせします。

人口	7,372人
男	3,560人
女	3,812人
世帯	3,576世帯